

令和5年度 岩手県立水沢商業高等学校経営計画

校長：大石 恭平

1 校訓・教育目標		校訓「明 浄 直」 教育目標 (1)豊かな人間性を備え、社会に貢献し得る人間を育成する (2)志を高く堅持し、たゆまぬ向上心を持って努力する強固な意志と旺盛な意欲を養う (3)広い視野に立って物事を考え、礼節を重んじる態度を養う (4)勤労を貴び、協調と奉仕の精神を養う	
2 ス ク ー ル ・ ポ リ シ ー	(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)	全学科共通：前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力、総合生活力、人生設計力 商 業 科：販売経営能力 会計ビジネス科：経営分析力 情報システム科：情報活用能力	
	(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	全学科共通：地域と連携した体験的、実践的な学びの推進 商業科：経済のスペシャリストの育成(リテールマーケティング検定に挑戦) 会計ビジネス科：会計のスペシャリストの育成(日商簿記検定に挑戦) 情報システム科：情報のスペシャリストの育成(基本情報技術者試験に挑戦)	
	(3) 入学者の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)	・相手の心に伝わる明るいあいさつができる生徒 ・身だしなみや言葉遣いなどビジネスマナーを身に付けようとする生徒 ・何事にも目標を持って失敗を恐れず挑戦する生徒 ・地域を愛し、地域の発展に貢献しようとする生徒	
3 魅力化協働パートナー		水沢中学校、富士大学、奥州市立水沢図書館、コープアテルイ、株式会社サンライフ、水沢放課後児童クラブ	
4 目 指 す 学 校 像	(1) 今年度の重点目標	重点目標	達成指標
		ア 基礎基本の定着と実践的・体験的なビジネス教育の推進	・教科の授業内容がわかると答えた生徒の割合【80%以上】
		イ 自己肯定感の育成	・目標に向かって失敗を恐れず挑戦したと答えた生徒の割合【85%以上】
		ウ 社会人基礎力の育成を念頭に置いたキャリア教育の推進	・進路指導を適切に行っていると答えた生徒の割合【85%以上】
		エ 地域・保護者との連携・協働を推進	・地域・保護者と連携した教育活動を行っている答えた保護者の割合【75%以上】
		オ 学校いじめ対策組織の取り組みを中核としたいじめの防止	・人権尊重について、自分なりに意識して取り組んだ生徒の割合【80%以上】
	(2) 取組方針	ア 基礎基本の定着と実践的・体験的なビジネス教育の推進 (ア) 体験的、実践的な学びの推進による、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力の育成 (イ) いわて高校魅力化・ふるさと創生推進事業を活用した地域連携事業の推進	
		イ 自己肯定感の育成 (ア) 生徒一人ひとりを大切にする、生徒目線での教育活動の充実 (イ) 人権尊重について教育活動のあらゆる場面で取り組む	
		ウ 社会人基礎力の育成を念頭に置いたキャリア教育の推進 (ア) 地域と連携した商業の学びを生かし、総合生活力、人生設計力の育成 (イ) 進路に関する情報収集と情報提供に努め、生徒の進路実現を推進	
		エ 地域・保護者との連携・協働を推進 (ア) 魅力化協働パートナーとの連携による教育活動の推進 (イ) コミュニティ・スクール設置による具体的地域連携の推進	
		オ 生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」の推進(いじめ未然防止) (ア) コミュニケーションの基本として、あいさつの励行を推進 (イ) 生徒会による「人権尊重標語コンクール」の実施	